

感染症発生状況

令和5年12月6日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和5年11月27日（月）～12月1日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】572名 【職員】51名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】114名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（214名）、咳・鼻水（100名）、下痢・腹痛（31名）、嘔気・嘔吐（16名）

疾病別：インフルエンザ（200名）、突発性発疹症（8名）、胃腸炎（7名）、水痘（4名）

【職員】症状別：熱（23名）、咳・鼻水（8名）、頭痛（4名）

疾患別：インフルエンザ（33名）、溶連菌感染症（3名）、

新型コロナウイルス感染症（2名）

**A型インフルエンザは依然流行は続いています、今週の小児科外来では若干減少傾向です。
まだ、ワクチン接種していない子どもさんは年内になるべく1回目の接種を済ませることを
お勧めします。**

【症状別の発生状況】

インフルエンザ 盛南地区、都南地区で増加しました。
玉山地区、厨川地区、河北地区、河南地区で減少しました。

突発性発疹症 厨川地区、盛南地区で増加しました。
都南地区で減少しました。

胃腸炎 河南地区で増加しました。
玉山地区、河北地区、盛南地区、都南地区で減少しました。

水痘 厨川地区で増加しました。

【県の状況（11/20～11/26）】

インフルエンザは前週より増加し、定点あたり患者数は33.97人となり、警報値である30人を超えました。県央、中部、宮古、奥州地区及び盛岡市で警報値を超えています。年齢層別では15歳未満が約7割と高い割合を占めており、学校等休業措置も56件となり前週より増加しました。拡大防止のため、流水と石けんによるこまめな手洗い、アルコール製剤による手指消毒、咳エチケット等の感染予防対策を徹底するよう心がけましょう。症状がある場合は、感染を広げないようにマスクを着用のうえ、早めに受診しましょう。

新型コロナウイルス感染症の定点あたり患者数は2.78人となりました。県内のクラスターの発生は2件で、その内訳は高齢者施設1件、医療施設1件でした。高齢者や基礎疾患のある方は注意してください。引き続き、手洗い・咳エチケット等基本的な感染予防対策の確認をお願いします。県は有症者の相談や受診先を紹介する「いわて健康フォローアップセンター」の運用を継続して行っています。

咽頭結膜熱は県央地区で定点あたり患者数が8.17人となり、警報値である3人を3週続けて超えています。発熱、咽頭炎、眼症状を主訴とする小児の急性ウイルス性感染症です。予防には患者との密接な接触を避け、タオルは共用せず、流水と石けんによる手洗いを励行することが重要です。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】